

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 やわらぎ川内

(ユニット名) トトロの森

記入者(管理者)
氏名 高場 淳也

評価完了日 平成 20 年 7 月 11 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.理念に基づく運営					
1.理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			事業所独自の理念をつくり、実践に取り組むよう努めている。		
			(外部評価)		
			法人の理念に「自己実現・自己決定・個性と尊厳の尊重」を掲げて、事業所の実践目標として「まあい笑顔」を掲げておられる。		さらに、貴事業所が地域の中でどのようなことを目指して取り組んでいくのか、ということについてもこの機会に話し合ってみてはどうだろうか。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			少しずつ実践に取り組むよう努めている。		理念を全員が理解し、話し合いしていく。
			(外部評価)		
			職員それぞれが、理念について考えておられる。		今後は、スタッフ会議やミーティング時等、職員が集まる機会に職員で理念について話し合い、実践に向けて取り組んでいきたいと考えておられた。
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			ホーム入口に掲示しているが浸透はしていない。		家族や地域の方との交流をもつ機会を作っていく。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 会った方に気軽に挨拶するよう努めている。		イベント等を考えたり、気軽に立ち寄れるよう考えていく。
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地方祭等に参加しているが、その他はあまり交流出来ていない。 (外部評価) 地域の夏祭りや事業所主催の夏祭り会に近隣の方々を招き、交流されている。		行事等に参加して交流を深めていく。 さらに、事業所では、今後も地域との交流の機会を増やしたいと考えておられる。地域の情報を知る取り組みや発信する取り組み等、工夫を重ね、地域との関係を深めていかれてほしい。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 取り組む事が出来ていない。		話し合いをし、交流会等で地域の暮らしに役立てていきたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 改善すべきところは実施に向け努力している。 (外部評価) すべての職員で自己評価に取り組まれた。職員は、自己評価作成時に「言葉かけ一つが利用者の方の尊厳を損ねていないか考えるようになった」と話されていた。この一年間、特に、利用者の思いの把握に力を入れて取り組まれた。		評価後、話し合いをし活用していく。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービス 向上に活かしている	(自己評価)		
			会議の内容が職員全員に伝わりきれていない。		内容をスタッフ会で話をしサービス向上に活かしていく。
			(外部評価)		
			2ヶ月に1回会議を開催し、事業所の活動報告を されている。又、地域の方より地域行事の情報を 得たり、公民館のサロンにもお誘いいただいた。 会議には利用者も出席し、ホームでの暮らし について発言をされている。		いろいろな方からご意見をいただけるよう 会議をすすめられたり、会議の内容等について もご家族に報告されてはどうだろうか。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			地域包括支援センターの方が月に一度訪問し 話している。		市町村との関係を今以上に密にしていく。
			(外部評価)		
			市の担当者の方と利用者の生活支援について 相談することもある。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要 人にはそれらを活用できるよう支援して いる	(自己評価)		
			職員全員は参加出来ていない。		積極的に研修に参加し理解していく。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅 や事業所内で虐待が見逃されることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			職員全員、防止に努めている。		学ぶ機会を増やしていく。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 管理者が契約時に十分な説明を行い理解して頂いている。		管理者以外も対応出来るようにしていきたい。
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 利用者の不満、意見を聞き入れ反映させている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 暮らしや健康状態等を訪問時や手紙で定期的に報告している。		
			(外部評価) 毎月のご家族の来訪時、ご本人の暮らしや健康状態について報告をされている。又、遠方にお住まいのご家族には、手紙や電話で伝えておられる。金銭管理については、支出のあった時に伝えるようにされている。		金銭のことについては、ご家族も気になることでもあり、又、聞きにくいことでもあり、詳細で定期的な報告が期待される。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 意見、不満等をしっかり聞くよう努めている。		気軽に話が出来よう関係作りをしていく。
			(外部評価) ご家族の来訪時や運営推進会議時、意見や要望をうかがうようにされている。		来訪の少ないご家族からも、ご意見等をうかがえるような機会を作ってはどうだろうか。又、ご家族同士で話し合うような機会作り等、意見が出やすいような雰囲気作りについて、工夫を重ねていかれてほしい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価)		
			職員全員の意見を聞く事が出来ていない。		全員の意見を聞き、話し合いしていく。
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価)		
			出来る限り対応している。		人員を確保し柔軟に対応していく。
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価)		
			異動や離職は必要最低限に抑えている。		
			(外部評価)		
			利用者、職員ともユニット間で行き来されており、顔馴染みとなっている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価)		
			事業所内で時々、勉強会を行っている。法人外の研修案内を回覧板で確認し、個々で行くよう努めている。		研修の機会を今以上の参加を呼びかけていく。
			(外部評価)		
			職員は、ご自身が必要と感じる外部研修を受講されている。最近では「床ずれのケア」について学ばれた。受講された研修内容は、ミーティングで周知されている。		職員の段階に応じた研修を受講できるような体制作りが期待される。職員個々のさらなるレベルアップからも、事業所の質の向上を目指していかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価) 月に一度、地域の同業者の会に参加している。		管理者以外にも交流の機会を設けるよう努めていく。
			(外部評価) 管理者は、「介護ネットワーク」で地域の同業者と情報交換や交流をされている。		さらに、ネットワークを広げ、職員、利用者も交流できるような機会等も作ってはどうか。
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価) 職員全員が運営者と面接を行い話しているが、ストレス軽減は出来てない。		職員ひとりひとりの意見を聞き、話し合いの場を多く作っていく。少しでも休憩時間を取れるようにしていく。
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価) 向上心を持って働きかけをしているが具体的には出来ていない。		アドバイス、意見を聞いてもらう。
<p>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</p> <p>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</p>					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 不安や訴えを聴くように努めているが、家族の方が中心になる時がある。		本人自身からよく聴くように努めていく。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 見学に来られた時や入所時によく話を聴く様にしている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 本人と家族の求める事に差がある時はあるが、出来る限り支援している。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 入居前に面会に行き話をしている。見学に来て頂き、本人、家族と相談するように努めている。 (外部評価) 入居前に、職員は、ご本人を訪問し、できる限り同じような環境を整えられるよう支援されている。入居間もない頃は、職員がご本人と一緒に過ごすようにされている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 一方的でなく学ぶように努めている。一緒に楽しむようにしている。 (外部評価) 職員は、利用者に教わりながら、お茶の新芽からお茶作りをされた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 面会時話をするように努めている。時々、表面上の支援になっている時がある。		職員、家族が共に向かい合い、気軽に話が出来る関係作りをしていく。
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 本人、家族から話を聞き入れている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 気軽に面会に来て頂いたり、馴染みの場所に外出出来るよう努めている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 利用者同士の関わりがある時は様子を見たり、時には間に入り対応している。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 終了していても必要とする方とのつきあいは大切にしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1.一人ひとりの把握</p>					
33	14	<p>思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>本人又は家族の方と相談するよう努めている。</p>		<p>利用者の本心を話していただける様な関係作りを今以上にしていく。</p>
			<p>(外部評価)</p> <p>入浴のゆったりとした時間に利用者がお話をされたことや、生活の中でのご本人の言葉をそのままメモされ、職員間で思いの把握に努めておられる。</p>		
34		<p>これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>本人、家族、ケアマネージャーから話を聞き把握に努めている。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p></p>		
35		<p>暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>毎日、表情や体の変化等を観察し、行動等を介護記録に残して把握する様にしている。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p></p>		
<p>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
36	15	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>スタッフ会で話し合いをしている。本人、家族に話し介護計画を作成している。</p>		
			<p>(外部評価)</p> <p>日頃の会話からご本人の希望を聞き取り、ご家族の意見、職員の気付き等を採り入れ、介護計画を作成されている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			スタッフ会等で見直しし、変化があった際はプランを変更して対応している。		
			(外部評価)		
			毎月、モニタリングを行い、又、状態の変化時には随時見直しされている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			日々の介護記録を通して情報の共有をしている。		本人の言葉をもっと大切に記録に残していく。
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			個別に外出したり、柔軟な対応に努めている。		
			(外部評価)		
			病院の受診・敬老会への送迎や、自宅に様子を見にいられたり、温泉を楽しみに出かける等、一人ひとりの希望に合わせて支援されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 警察、消防と話をしている。		利用者の意向の応じ、もっと地域資源を活用して行きたい。
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 医療マッサージを利用されている方がいる。地域の事業者会に参加している。		本人が強く希望するのであれば家族の人とも相談の上、他のサービス提供も考えていきたい。
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 月に一度訪問し話をしている。何かあれば相談している。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 本人、家族等の意見を聴き支援している。		
			(外部評価) 病院受診時には職員が付き添うこともあり、病院との連携を図っておられる。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) かかりつけ医と日頃から相談している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) かかりつけ医と連絡を取り支援している。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 医療機関と情報交換し連絡している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 本人、家族、かかりつけ医と話し、スタッフ全員で共有するよう努めている。 (外部評価) 「看取りの指針」に沿って、事業所でできる支援について、利用者・ご家族に説明されている。		スタッフ会でよく話し、家族の方とも重度化、看取りの事を今以上に話をしていく。 さらに、終末期の支援については、ご家族や医療機関とも密に連携を図り、話し合いを重ねていかれたい。又、職員も一丸となって取り組めるような体制を整えていかれることが期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 見極めがまだ十分でない。		出来ること、出来ないことを見極め、かかりつけ医や家族と話し合いをしていく。
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 情報を共有し、ダメージを出来るだけ防ぐよう努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>					
<p>1.その人らしい暮らしの支援</p>					
<p>(1)一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価)</p> <p>言葉かけ、対応に気を付けている。</p>		<p>スタッフ全員が意識していく。</p>
<p>(外部評価)</p>					
<p>職員は、トイレへの誘導・介助時、周りの方にも配慮して耳元で声をかけ、支援されている。又、職員が利用者の個人的な話をする時は、居室で行うようにされている。</p>					
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>時間がかかっても本人の思いや希望に耳を傾けるよう努めている。</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>出来る限り利用者のペースに合わせるよう心がけている。</p>		<p>スタッフ全員、利用者のペースに合わせるよう意識していく。</p>
<p>(外部評価)</p>					
<p>調査訪問時、お一人で出かけようとしている利用者の方に、職員は「気を付けてね」と声をかけ、見守っておられた。</p>					

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 希望があれば聞き入れるよう努めている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 台ふきや、食器洗いをして頂いている。時々、利用者同士でトラブルになることがありスタッフが間に入り対応している。		食事の時間が楽しいものであるよう支援していく。
			(外部評価) 食材の買出しに利用者とともに行かれ、利用者が食材選びをして下さる。又、調査訪問時「これはここで取れた野菜だから新鮮でおいしいよ」とお話しされながら、食事を楽しんでおられる様子がうかがえた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 利用者と一緒に買い物に行き好きなものを買われる方もおられる。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 習慣を把握しトイレ誘導している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			職員の都合で入浴して頂く時があるが、出来る限り時間等、希望を聞き入れている。		
			(外部評価)		
			昼食後から午後7時30分頃までを入浴の時間とされている。その間のお好きな時に入浴を支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			使い慣れた布団で一人ひとりのペースに合わせて支援している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			気晴らしに散歩や外出をして楽しんでいる。一人ひとりに合わせた支援を心がけている。		
			(外部評価)		
			ホームの菜園で草引きや野菜作りをされている方や、草花を育てる方、庭木の剪定をされる方もおられる。手編みで帽子やベストを編み、職員にプレゼントして下さることもある。高校野球の組み合わせ表を書き込みながら、優勝戦をTV観戦されている方等もうかがえた。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			ご自分で管理されている方もいる。他の方は職員が責任を持って管理している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			買い物等、声かけをし外出されている。時々、全員で外食に行くよう支援している。		
			(外部評価)		
			調査訪問時、職員に見送られ手押し車を押して、一人で出かけられる利用者にお会いした。朝夕の散歩や、法人の他グループホームにある喫茶室にコーヒーを飲みに出かけることもある。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			少しずつではあるが、一人ひとり行ってみたい場所に行くよう支援している。		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			本人のかけたいときに電話をされている。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			気軽に訪問できるよう昼間は玄関を網戸にしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) スタッフ全員、身体拘束のないケアに取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 鍵をかけないケアをしている。 (外部評価) 日中玄関には鍵をかけていない。自由に入出入りする利用者の様子がうかがえた。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 利用者の所在を把握し安全に努めている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 置き場を決め管理しているが、出来ていない方もいる。		話し合いをしていく。
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 利用者の近くに職員がいるように努めている。居場所、動きを把握するよう意識している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 定期的な訓練はなかなか行えていない。		定期的な講習に参加し、職員全員が対応出来るようにしていく。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 年に一回、避難訓練を行っている。地域の人に働きかけは行えていない。 (外部評価) 消防署の方の指導の下、昼間・夜間を想定して避難訓練、通報訓練、初期消火の訓練を実施された。足の弱い利用者の安全な避難のために、布団の上に乗せて布団ごと引っ張る方法を教わった。		地域の人に協力して頂けるよう働きかけていく。 さらに、地域と相互に協力し合えるような体制作りをすすめていかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) 夜間、居室で過ごされること等、ある程度家族に説明している。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 情報を共有し、何かあれば医療機関、家族に連絡している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 一人ひとりの薬について把握するよう努めている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 食事時、食物繊維の多い食材を使ったり水分補給に気を付けている。昼間、散歩の声かけをしている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 食後、声かけし口腔ケアをされている。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 一人ひとりに合った食事量、食べやすい大きさに気を付けている。 (外部評価) 季節の野菜を多く採り入れ、食事作りをされている。水分補給は、3回の食事時・おやつ・入浴後・寝る前等に声掛けされている。随時給水できるようカウンターの上にポットを置いて、自由に飲めるようにされている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 手洗いや消毒をし予防に努めている。タオルをこまめに交換している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>新鮮で安全な食材を使用している。ハイター、熱消毒をして衛生管理に気を付けている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>玄関に花を置いたり明るくしている。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>フロアに植物を置いたり、季節の花を飾り居心地よく過ごせるよう努めている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>テレビを見るスペースや読書ができるスペースがあり、思い思いのところで過ごせるようになっている。</p>		<p>さらに、心地よい環境作りの一つとして、共用空間で行われている職員の業務について利用者、ご家族からどのように見えるか話し合ってみてはどうだろうか。忙しそうで話しかけにくい様子はないだろうか。</p>
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ソファを置いたり、思い思いの場所で過ごされている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好み のものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			今まで使用されている物を使って頂いている。置き場所も希望に沿って変えている。		
			(外部評価)		
			使い慣れたテレビやタンス・洋服掛け・ご家族の写真・位牌等、馴染みのものを持ち込んでいる居室もうかがえた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			温、湿度計を設置している。窓を開けたりして換気に気を付けている。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			手すりを使われたりして、自立した生活が送れるよう努めている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			見守りをしている。出来ないときは介助し声かけしている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			畑やベランダに花や野菜を植え楽しまれている方もいる。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらい 3 利用者の1/3くらい 4 ほとんど掴んでいない	思いを把握しようと努めているが、満足されていないと思う。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	お茶の時間や食後に、ゆっくりと過ごすように努めている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	出来る限り一人ひとりのペースで生活されているが、時間帯により出来ない事もある。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	話をする事で笑顔が見られるが、全員は出来ていない。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ③ 利用者の1/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	買い物、散歩に行かれている。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	持病を気にされている方もいるが、医師との連絡や話をするよう努めていく。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	楽しく安全に暮らして頂くよう努めている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ③ 家族の1/3くらいと 1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	出来る限り要望を聴く様に努めているが、信頼関係までは出来ていない。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③ たまに 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	隣の利用者が来られたり、知人の方が時々来られている。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元 の関係者とのつながりが広がったり深ま り、事業所の理解者や応援者が増してい る (自己 評価) ①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない	少しずつホームに来て頂く回数が増え、気軽に挨拶等をして頂いている。
98	職員は、生き生きと働けている (自己 評価) ①ほぼ全ての職員が ②職員の2/3くらいが ③職員の1/3くらいが ④ほとんどいない	楽しく働くよう努めているが、今後話し合いをし、本音で話が出来る関係作りをして いきたい。
99	職員から見て、利用者はサービスにおお むね満足していると思う (自己 評価) ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが ③利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	楽しく生活されている方もいるが、何もされていない方もおられ、今後、支援と話を していく。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービ スにおおむね満足していると思う (自己 評価) ①ほぼ全ての家族等が ②家族等の2/3くらいが ③家族等の1/3くらいが ④ほとんどできていない	意見を言われたい方もおられ、今後、話をしていく。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

毎年、夏祭りを行っている。
地域の方との交流を図り、気軽に行き来できるようにしていきたい。
笑いのある楽しい生活に努めている。